

HumanRightsNow presents

主催 特定非営利活動法人ヒューマンライツ・ナウ

助成 JICS (日本国際協力システム)

asian ACTIVIST-α 2012

アジアン・アクティビスタ

『Activist-α』(アクティビスタ)とは
ヒューマンライツ・ナウは、今なお続く
深刻な人権侵害の実態に正面から光をあ
て、人々のかけがえのない人権をまもる
ために、アジア地域で活躍する女性活動
家を「Asian Activist-α」と呼び、その
活動を応援しています。

世界を変えようとする女性たち



狭くて暗い坑道での危険な労働、事故が多発し、ときに命を奪われる劣悪な環境—
まるで商品のように、国境を越えて売られていく子どもたち—
世界では、いまなお多くの子どもたちが「最悪の形態の児童労働」の犠牲になっています。
Asian Activist-α 2012 では、インドで子どもや女性の人身売買をはじめとする人権問題に
取り組んできたハシナ・カールビーさんをお招きして、
トークイベント・ワークショップを開催します。
カールビーさんが代表を務めるNGO“Impulse Social Enterprise”は、2010年5月、
HRNと共同で北東インドの炭鉱の児童労働・人身売買の事実調査を実施しています。
彼女の経験に学び、問題解決の道を一緒に探してみませんか。

第1部 記念講演

子どもたち・女性たちの
かけがえのない人権のために
~Activist-αとしてのあゆみ

ハシナ・カールビー氏 (Impulse Social Enterprise 代表)

第2部 トークセッション

児童労働・人身売買の問題に取り組む
日本のNGO関係者を交えたトークタイム

田部知江子氏 (ヒューマンライツ・ナウ)

成田由香子氏 (ACE)

ほか

【参加方法】

メール <info@hrn.or.jp>にて、ヒューマンライツ・ナウ事務局まで
お申込ください。定員60名、予約優先。

【参加費】 資料代500円 (学生は無料。学生証の提示をお願いします。)

5月26日(土)
13:30 ~ 16:30 【開場 13:00】
青山学院大学
総研ビル9階 16会議室
東京都渋谷区渋谷 4-4-25

JR山手線、東急線、京王井の頭線「渋谷駅」宮益坂方面の出口より徒歩約10分
地下鉄「表参道駅」B1出口より徒歩約5分

Human Rights Now

<http://stopchildlabour.jp/>

児童労働反対世界デーキャンペーン 2012 (期間: 5月5日～6月30日) 賛同企画

子どもたちの未来の話をしよう

ワークショップ: 南アジアにおける児童労働と子どもの人身売買
～北東インド・メガラヤ州における事案を中心に～

6月12日は、2002年に国際労働機関 (ILO) が定めた「児童労働反対世界デー (World Day against Child Labour)」。最悪の形態の児童労働の撤廃を目指して、毎年世界各地で様々な活動が展開されています。

日本でも、毎年、NGO・労働組合・個人による「児童労働ネットワーク (CL-Net)」が「児童労働反対世界デーキャンペーン」を主催し、賛同する

多くの団体・企業と共に署名活動やイベントなどを実施しています。

ヒューマンライツ・ナウも、キャンペーンの賛同団体として、ワークショップを開催します。

【参加方法】

メール<info@hrn.or.jp>にて、ヒューマンライツ・ナウ事務局までお申し込みください。定員60名、予約優先。

【参加費】 資料代 500円 (学生は無料。学生証の提示をお願いします。)

※アジア・アクティビスタ (表面チラシ) とは別の企画です

5月27日 (日)

13:30 ~ 16:30 【開場 13:00】

青山学院大学

総研ビル9階 16会議室

東京都渋谷区渋谷 4-4-25

JR山手線、東急線、京王井の頭線「渋谷駅」宮益坂方面の出口より徒歩約10分
地下鉄「表参道駅」B1出口より徒歩約5分

スピーカー紹介



■ハシナ・カールビー氏

(Hasina Kharbhih)

インドに本拠を置くNGO "Impulse Social Enterprise" の代表。長年にわたり人権活動家として子どもや女性の人身取引、児童労働などの問題に取り組む。子どもの人身取引を包括的に防止する枠組みとして「メガラヤ・モデル」を開発。同モデルは、インド政府の承認を得るとともに国連機関のサポートを受け、現在ではインド国内の8つの州で適用されている。これらの

功績が評価され、国内外で数々の賞を受賞。

■平林 国彦氏

ユニセフ東京事務所代表。医師・医学博士。10年間にわたり国立国際医療センター国際医療局 (当時) に勤務し、ボリビア、コロンビア、インド、インドネシア、ホンジュラス、ウズベキスタン、南アフリカ、ベトナム等の病院での技術指導、保健省での政策立案支援などを担当。2003年からユニセフ勤務。アフガニスタン、レバノン、東京事務所での勤務を経て、2008年からインド事務所副代表を務め、2010年4月から現職。



■久保田 明人氏

弁護士、ヒューマンライツ・ナウ子どもプロジェクトメンバー。2010年5月、北東インド・メガラヤ州の炭鉱における児童労働の事実調査に参加。

コーディネーター

■後藤 弘子氏 (千葉大学法科大学院教授、ヒューマンライツ・ナウ副理事長)

Human Rights Now

ヒューマンライツ・ナウは、法律家、研究者、ジャーナリストらが中心となって2006年に設立した日本を本拠とする国際人権NGOです。

国境を越えて世界、特にアジア地域の人権侵害をなくすため、人権侵害に苦しむ地域での事実調査、実態の告発と意識喚起、政策提言とアドボカシー、草の根で人権を守る人々への支援とエンパワーメントを通じて、人権状況の改善のために活動しています。

事務所移転に伴い、住所とFAX番号が変わりました!

〒110-0005 東京都台東区上野 5-3-4 クリエイティブ One 秋葉原ビル 7F
電話: 03-3835-2110 Fax: 03-3834-1025 info@hrn.or.jp <http://hrn.or.jp/>

会員募集中!

WEBサイトから申込みできます

